

学校教育目標

ふれあいⅡ 「やさしく かしく たくましく
自分のよさを生かして
未来を創ろうとするしゃちっ子」
の育成

令和7年5月9日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする

アップデートしよう（未来を創るのは子どもたち）

朝と昼の寒暖差が 5月ですね…



ゴールデンウィークが終わり、学校も日常に戻りました。元気に登校し、にこやかに挨拶をする子どもたちの姿を見ますと、安心します。当たり前の日常ではありますが、学校は、そんな日常を大切にしながら、子どもたちの学びや育ちを支えているのだと改めて思います。連休終わりにはよくテレビなどでインタビューがあり「明日から学校ですね。どうですか。」と聞いている場面をよく見ます。うれしい答えを聞くことが少ないと感じています。楽しみですと答える子どもはいないのか、いても紹介されないのかは定かではありませんが、連休明けでも楽しみになるような学校、教室にしていきたいものです。



1年生を歓迎して 集会を開き、本庄公園に行きました…



連休の谷間、2日金曜日には歓迎集会を開き、その後遠足として本庄公園に行きました。



歓迎集会では、まず、騎馬行進が行われました。私が担任をしていた20年ぐらい前も行われていましたし、それ以前も行われていたようですので、伝統行事となっています。縦割り班で、6・5・4年生が騎馬となり、1年生を上に乗せて行進します。1年生のうれしそうな表情、こわごわとした表情、様々ですが、よい記念になったことでしょう。その後は、学校クイズ、担任の先生紹介がありました。学校クイズは、「廊下は走っていい」や「図書室ではしゃべっていい」「保健室は2階にある」などの〇×クイズでした。校長の名前の〇×クイズもありました。間違えていた子もいたようです（残念）。そして、担任紹介では、はじめに〇×クイズがあり、自己紹介をするという流れでした。意外な一面に、歓声が上がっていました。個性あふれる自己紹介でした。



歓迎集会の後は、縦割り班で本庄公園へと出発しました。楽しくおしゃべりしながら、行くことができました。公園では、おいしいお弁当をわいわい言いながら食べて、その後は、縦割り班で一緒に遊びました。長縄をする班もあれば、どろじゅん（けいどろ）、おにごっこなどの遊びをする班もあるなど、6年生がしっかり考えて、楽しいひと時を過ごせました。毎年みられる光景ですが、帰



りには疲れた1年生のリュックを持っている6年生もいました。6年生の優しさがたくさん見られた、遠足でした。楽しく、思い出に残る遠足でした。

